



# Library News & Topics



愛国学園短期大学  
Aikoku Gakuen Junior College

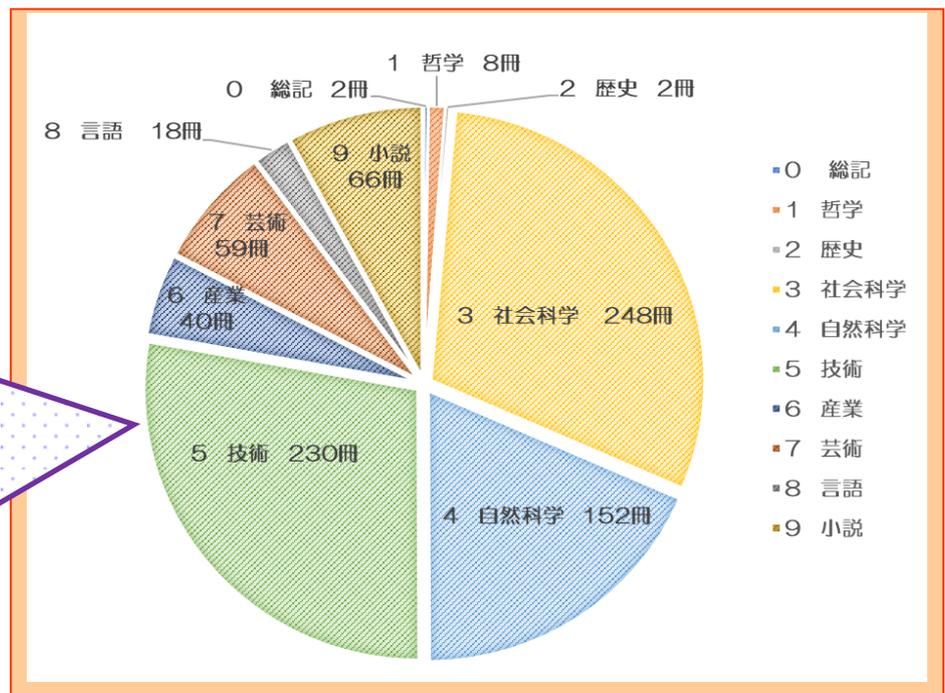
Vol. 46 (2020年11月1日発行)  
愛国学園短期大学図書館運営委員会



今年も残すところ2か月をきりました。後期の時間割にも慣れ、ようやく一息といった頃でしょうか。実習や実験のレポートを仕上げるのも重要ですが、たまにはリラックスしてみてもいいでしょうか。ということで、皆さんも図書館でお気に入りの本を見つけてみませんか。その一冊があなたの一生の友となるかもしれません。そんな出会いを図書館がお手伝いできれば、こんなうれしいことはありません。

## <特集> ~貸出の多いジャンルと本を調査してみました！2019年版~

所蔵されている約2万冊の本のうち3/4は、社会科学・自然科学・技術の本の貸出が多いことがわかりました。  
家政科食物栄養専攻と生活デザイン専攻の学校なので、納得する結果でした。



### 社会科学 貸出ランキング

- 1位 『秘書検定2級実問題集』
- 2位 『福祉住環境コーディネーター』
- 3位 『地方初級教養試験過去問350』

### 自然科学 貸出ランキング

- 1位 『栄養士実力認定試験過去問題集』
- 2位 『アロマセラピー検定公式テキスト』
- 3位 『栄養士・管理栄養士のためのなぜ？ どうして？』

### 技術 貸出ランキング

- 1位 『家庭料理技能検定過去問題集』
- 2位 『科学でわかるお菓子の「なぜ？」』
- 3位 『フードコーディネーター論』

貸出ランキングの中に検定試験問題集などが入っている結果を見ると、皆さんが色々なことにチャレンジしていることがわかり、とても嬉しいかぎりです。

## 『一人称単数』 村上 春樹



6年ぶりに放たれる、8作からなる短篇小説集

「一人称単数」とは世界のひとかけらを切り取る「単眼」のことだ。しかしその切り口が増えていけばいくほど、「単眼」はきりなく絡み合った「複眼」となる。そしてそこでは、私はもう私でなくなり、僕はもう僕でなくなっていく。そして、そう、あなたはもうあなたでなくなっていく。そこで何が起り、何が起らなかったのか？「一人称単数」の世界によろこそ。

## 『〈あの絵〉のまえで』 原田 マハ



どこかの街の美術館で小さな奇跡が今日も、きっと起こっている。人生の脇道に佇む人々が“あの絵”と出会い再び歩き出す姿を描く。アート小説の名手による極上の小説集。

## 『四畳半タイムマシンブルース』 森見 登美彦



炎熱地獄と化した真夏の京都で、学生アパートに唯一のエアコンが動かなくなった。妖怪のごとき悪友・小津が昨夜リモコンを水没させたのだ。残りの夏をどうやって過ごせというのか？「私」がひそかに想いを寄せるクールビューティ・明石さんと対策を協議しているとき、なんともモッサリした風貌の男子学生が現れた。なんと彼は25年後の未来からタイムマシンに乗ってやってきたという。そのとき「私」に天才的なひらめきが訪れた。このタイムマシンで昨日に戻って、壊れる前のリモコンを持ってくればいい！小津たちが昨日の世界を勝手気ままに改変するのを目の当たりにした「私」は、世界消滅の危機を予感する。『四畳半神話大系』と『サマータイムマシン・ブルース』が悪魔合体？小説家と劇作家の熱いコラボレーションが実現！